

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク
2009年度事業計画

1. 組織体制

理事会：

同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧

理事長：八田英二（同志社大学長）

副理事長：五島 洋（弁護士：弁護士法人飛翔法律事務所）

理事：大谷康弘（公認会計士：(株) 関西ベンチャーインキュベート代表取締役）

小川佳秀（宝印刷（株） 営業部長）

長田一郎（(株) ホロニック代表取締役社長）※新任

抱 厚志（(株) エクス代表取締役社長）

片山傳生（同志社大学副学長）

田中 譲（英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA〈日本語〉プログラム
アカデミック・ディレクター）

辻内伸好（同志社大学リエゾンオフィス所長・知的財産センター所長）

眞下晋一（弁理士：三枝国際特許事務所）

松本敏史（同志社大学商学部教授）

脇本裕正（三井住友海上火災保険（株） インシュアランス・コンサルタント）

和田 元（同志社大学研究開発推進機構長）

（以上、五十音順）

監 事：稲津喜久代（司法書士：あおぞら司法書士法務総合事務所）

中居成子（(株) ハート・アンド・キャリア代表取締役）※新任

2. 今年度の事業計画案

事業名	事業内容
研究会を組織し、産学連携の様々な課題の解決に向けて取り組む事業	研究会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土業研究会 ※自主研究会 ・ プロジェクト科目推進研究会※自主研究会 ・ 京丹波プロジェクト（同志社大学メセナ産学連携研究会） ※自主研究会
社会起業家創出に向けた取り組み	プロジェクトの発足 ※④-1 配布資料参照ください <ul style="list-style-type: none"> ・ 「社会起業家塾（仮称）」設立に向けた会員意見集約 ・ プロジェクトチームの形成 ・ 本年度における実施に向けた体制作り ・ 応募者募集活動
人的ネットワークを構築する事業	異業種交流会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「コラボネット」の開催 （起業家、ビジネスマン、弁護士、税理士、ベンチャーキャピタルの方々）

	<p>などが自由に交流する機会の提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ビジネスアトリエ」 の開催 (月 1 回の頻度にて京町屋を利用したイベントを開催。社会起業家と IT 起業家によるプレゼンテーション大会を実施中) <p>「同志社大学オープンビジネスラボ」 修了者へのメール会員制度導入</p> <p>※④-2 配布資料参照ください</p> <p>(中小企業大学校とリエゾンオフィスの連携事業に対するサポート)</p>
産官学連携による起業家育成及びサポート事業	<p>池田銀行、京都銀行と同志社大学とのベンチャーファンドへの協力・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都銀行の場合は運営委員会の事務局を担当 ・ 会員向け経営セミナーの開催、経営支援相談室の開設 <p>同志社大学ベンチャー支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D-egg (大学連携型起業家育成施設) 入居企業のサポート ・ 学生ビジネスプランコンテスト支援 など
産官学連携による技術移転をサポートする事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同志社大学保有特許の技術移転をサポート
情報誌発行やホームページによる広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページのリニューアル、メールマガジンの発行 (会員、非会員に関わらず、月に 1 度程度発行) ・ 会報の発行 (2 ヶ月に 1 回程度)
その他の事業	<p>(学生への教育事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同志社大学プロジェクト科目の申請 科目名：『企業コンサルタント実習～社長特命プロジェクト発令～』 →NPOが主体となり各理事の協力の下、本格的なNPOとして提供するプロジェクト科目を行うべく昨年と同様、申請した。 ・ 「学生会員」 の新設 本NPO活動の活性化のため、産官学連携事業への学生による自主的参加を容易にすることを目的として設置。 (本学のみならず他大学をふくむ全ての学生を対象として学生会員を設定します。入会金免除、年会費 3,000 円としています。※(新) 定款をご参照ください。) ・ 「学生プロジェクト」 への積極的支援 学生による自主的プロジェクトの立ち上げの際に関連する企業等との橋渡しの機能を確保。(前出、メール会員への案内など) <p>(地域活性化事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業「京丹波特産品のブランド化による地域活性化ー農畜産物生産者と若者による食文化ネットワークの構築ー」の実施 ・ 京都府緊急雇用対策事業「NPO・企業等からの提案型事業」において採択の「産官学連携による京都ブランドの活性化事業」の実施

	→「宮川町を事例としたお茶屋文化」「湯の花温泉」「京あられ・京おかき」の3ブランドにつき、学生プロジェクトを組成し活性化に向けた取り組みを実施中
--	--------------------------------------------------------------------------

3. 同志社大学リエゾンオフィス、同志社校友会大阪支部産学連携部会（LCC）との連携

- ・ 「同志社大学産学官連携戦略委員会」（文部科学省「戦略展開プログラム」での実施項目）への参画（昨年度より継続）
- ・ 主催・共催イベントの情報管理と積極的支援
- ・ 異業種交流会（コラボネット）などの共同開催
- ・ 研究会などに LCC 会員が参画。
- ・ 合同企画会議の開催（半年に1度程度）

以 上